

10月の健康カレンダー

日	曜日	受付時間	場所
21	水	11：30～15：45	福良地区公民館

内容	日	曜日	時間	場所
生活習慣病相談、 栄養相談、血圧測定 など	2	金	9：00～11：00	市役所 本館1階
	19	月	9：00～11：00 13：00～15：00	
こころの相談	26	月	9：00～11：00 13：00～15：00	

※こころの相談は、予約制です

内容	日	曜日	場所
4カ月児健康診査（R8年6月生）	28	水	南あわじ市 保健センター
食育講座赤ちゃん栄養サロン（予約制） （R8年5月生）	23	金	子育て学習・ 支援センター
育児相談（R8年3月生）	15	木	
10カ月児健康診査（R7年12月生）	16	金	
1歳6カ月児健康診査（R7年3月生）	7	水	南あわじ市 保健センター
3歳児健康診査（R5年5月生）	6	火	
就学前5歳児健康診査（R3年10月生）	20	火	
遊びの教室（予約制）	1	木	

内容	日	曜日	場所
歯の磨き方、食生活、赤ちゃんのお風呂 呂の入れ方、パパの妊婦体験、メンタルヘルスなど	17	土	南あわじ市 保健センター

※受付時間等は対象者に案内します
※各種教室・相談のお問合せは、健康課☎43-5218)まで

時間外診療病院	休日応急診療所（賀集地区公民館横☎53-1536）
月 平成病院	診察日 9：00～11：30 13：00～16：30 18：00～21：30
火 平成病院 八木病院	4日（日）西口 弘 医師 穀内勇夫 医師
水 中林病院 南淡路病院	11日（日）富本喜文 医師 畑田卓也 医師
木 翠鳳第一病院	
金 中林病院	12日（月）守本圭希 医師 柴田亮平 医師
土 翠鳳第一病院	18日（日）瀧川 卓 医師 齊藤雅文 医師
平日18:00～23:00 土曜13:00～23:00 ※当直医によって専門 以外の診療はできない 場合があります	25日（日）平山 毅 医師 高田育明 医師

※教室・相談は、中止や延期場合があります。
詳しくは各担当課にお問合せいただくか、二次
元コードから市ホームページをご確認ください。



日	曜日	受付時間	場所
14	水	14：00～15：00	市地区公民館1階

日	曜日	受付時間	場所
6	火	14：00～15：30	くつろぎプラザシーバ （湊110）
23	金	14：00～15：30	いちばん星 （市福永572）

※詳しくは、地域包括ケア推進課(☎43-5237)まで

日	曜日	受付時間	場所
25	日	13：30～16：00	いちばん星 （市福永572）

日	曜日	受付時間	場所
7	水	15：00～16：00	いちばん星 （市福永572）

日	曜日	受付時間	場所
26	月	13：30～15：00	福良地区公民館

※詳しくは、健康課(☎43-5218)まで

小児救急医療（対象は中学生まで）
◆小児夜間救急電話センター 毎日午後10時～午前6時（受付は午前5時30分） ☎小児夜間救急電話センター☎44-3799 ※通話はお客様対応の品質向上のため録音しています
◆休日小児救急診療 日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の 洲本市応急診療所において開設。予約不要。 受付時間 9:00～11:30、13:00～16:30 ☎洲本応急診療所☎24-6340
救急安心センターひょうご「#7119」 救急医療電話相談。専門家が24時間365日対応。

高齢者の予防接種費用を助成します

インフルエンザ、新型コロナ
※予防接種を希望する人は、医療機関にご相談ください

【対象】 インフルエンザ・新型コロナワクチン共通
①接種日に65歳以上の市内に住民登録のある人
②接種日に60歳以上の市内に住民登録のある人で、
一定の心臓・腎臓もしくは呼吸器の機能、またはヒ
ト免疫不全ウイルスによる免疫機能に障害がある人
【接種期間】
（インフルエンザ）令和9年1月末まで
（新型コロナ）令和9年3月末まで

【自己負担金】
（インフルエンザ）1,500円
（新型コロナ）5,000円
※医療機関の窓口でお支払いください。
ただし、生活保護受給者は自己負担なし

【持参品】 インフルエンザ・新型コロナワクチン共通
住所、生年月日がわかるマイナンバーカード・資格
確認書等
※対象②の人は身体障害者手帳も持参
※生活保護受給者は生活保護受給証明書を持参

【予防接種を受けることができない人】
①明らかな発熱、重篤な急性疾患がある人
②ワクチンに含まれる成分によって、アナフィラキ
シーを起こしたことが明らかな人 など

【接種の際に担当医師と十分な相談が必要な人】
①心臓病など慢性の病気で治療を受けている人
②前に予防接種を受けたとき、2日以内に発熱、発
疹、じんましんなどの症状がみられた人
③今までにけいれんをおこしたことがある人
④過去に本人や近親者で検査によって免疫状態の異
常を指摘されたことがある人
⑤今までにぜん息と診断されたことがある人
⑥ワクチンの成分にアレルギーを起こす恐れのある人

【接種後の副反応】
主な副反応として、注射部位の痛み、発熱、疲労、
頭痛、倦怠感などがあります。まれに重大な副反応
として、ショックやアナフィラキシーがあります。
気になる副反応症状が出た場合は、医療機関を受診
してください。接種後に、入院治療が必要となつた
り、障害が残ったりした場合には、救済制度を申請
することができます。健康課までご相談ください。

帯状疱疹
☎健康課☎43-5218
※予防接種を希望する人は、健康課にご相談ください

【対象】
60歳以上で、定期および行政措置予防接種として
の接種を受けたことがなく、透析を受けている人。
※定期接種の対象となる人は除きます
【自己負担金】
①生ワクチン（ビケン）3,000円
②組換えワクチン（シングリックス）8,000円×2回
※医療機関の窓口でお支払いください。
ただし、生活保護受給者は自己負担なし

～感染症対策をしましょう～

- 帰宅時や食事前は石けんで手を洗いましょう。
- 十分な睡眠とバランスのよい食事で免疫力を高めましょう。
- 適度な湿度を保ちましょう。
- 流行期は人混みを避けましょう。
- 流行前に予防接種を受けましょう。
- ★ 急な高熱、咳やのどの痛み、倦怠感など気になる症状が出た場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

薬と健康の週間 10月17日（土）～23日（金）

お薬のあんな心配、こんな疑問。
かかりつけ薬剤師に聞いてみよう。

- 説明書を読み、薬の用法・用量を守り正しく使いましょう。
- 重複投与や相互作用の確認のためにお薬手帳を活用しましょう。
- 薬局では副作用疑いの情報を収集し必要な安全対策や情報提供をしています。

※薬についての相談は、医師、歯科医師、薬剤師などの専門家にしましょう